ゼリア新薬
ZERIA

2024年度（2025年3月期）
第2四半期決算説明会

2024年11月12日

東証プライム　4559

ゼリア新薬工業株式会社
代表取締役社長　伊部 充弘

I. 2024年度第2四半期連結業績

I-1　概要

I-2　医療用医薬品事業

I-3　コンシューマーヘルスケア事業

I-4　海外売上高

第11次中期経営計画（2023-2025）の折り返し

経営目標

- 連結売上高　900億円
- 海外売上高比率　50%以上

第11次中期経営計画　主要方針

好調な海外事業を中心にさらなる成長を目指す

① 欧州地域における継続的な市場育成
- アサコール・ディフィクリア

② アジア地域の市場拡大
- ゼリア新薬
  アジア諸国への製品輸出拡大
- ベトナムF.T.ファーマ
  新工場建設、既存事業拡大、東南アジア近隣諸国への輸出

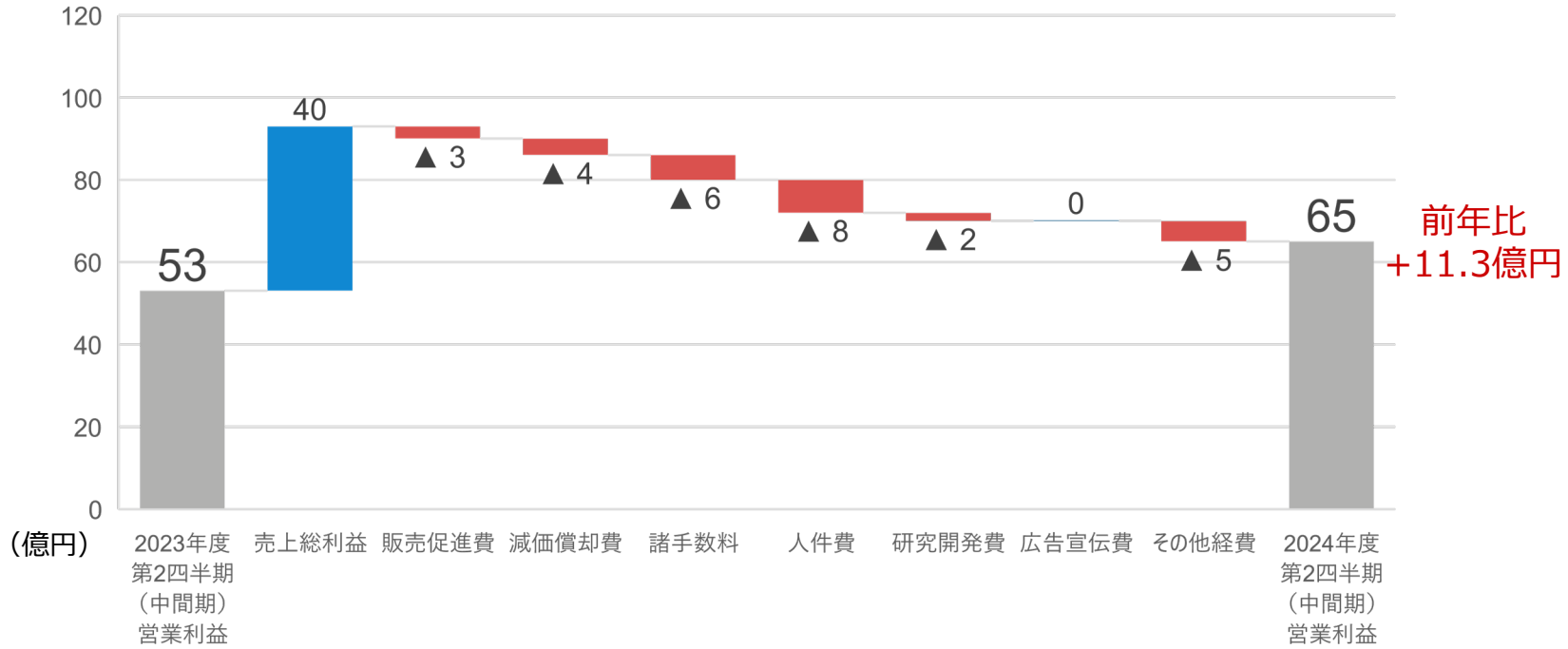
I-1　概要

（単位：百万円）

	2023年度 上期実績	2024年度 上期実績	前年同期 差異率	5月公表 予想値	対公表予想値 差異率
売上高	36,678	42,422	15.7%	41,000	3.5%
売上総利益	27,046	31,013	14.7%	–	
販売管理費	21,719	24,554	13.1%	–	
営業利益	5,327	6,459	21.2%	5,600	15.3%
経常利益	5,495	7,949	44.6%	5,600	42.0%
親会社株主に帰属する中間純利益	5,396	6,061	12.3%	4,300	41.0%

I-1　営業利益変動要因

営業利益　前年比11.3億円増（収益性改善）



販売促進費	海外医療用医薬品事業　プロモーション活動強化
減価償却費	主に為替影響による費用増
諸手数料	ロイヤリティなど
人件費	海外子会社採用増、賃上げ
その他費用	主に為替影響による費用増

引き続きディフィクリアが大きく伸長し業績を牽引

（単位：百万円）	2023年度 上期	2024年度 上期	
	実績	実績	前年同期伸率
医療用医薬品事業	23,900	28,544	19.4%
アサコール	10,097	11,254	11.5%
ディフィクリア	6,545	9,889	51.1%
エントコート	2,447	2,630	7.5%
アコファイド	1,522	1,526	0.3%
その他	3,287	3,243	-1.4%

対前年増減要因

	対前年増減（百万円）	増減要因	
		国内	海外
アサコール	1,156	(－)薬価改定の影響	(+)北欧などで好調に推移
ディフィクリア	3,343	(+)市場浸透により伸長	(+)フランス、ドイツ、イギリスなどで大きく伸長
エントコート	183	(－)薬価改定の影響	(+)欧州域の一部の国で後発品の影響を受けるも、カナダなどで好調に推移
アコファイド	4	(+)薬価改定の影響を受けるも数量増によりカバー	
その他	-44	(－)長期収載品の薬価改定の影響	

I-3　コンシューマーヘルスケア事業　製品別売上高

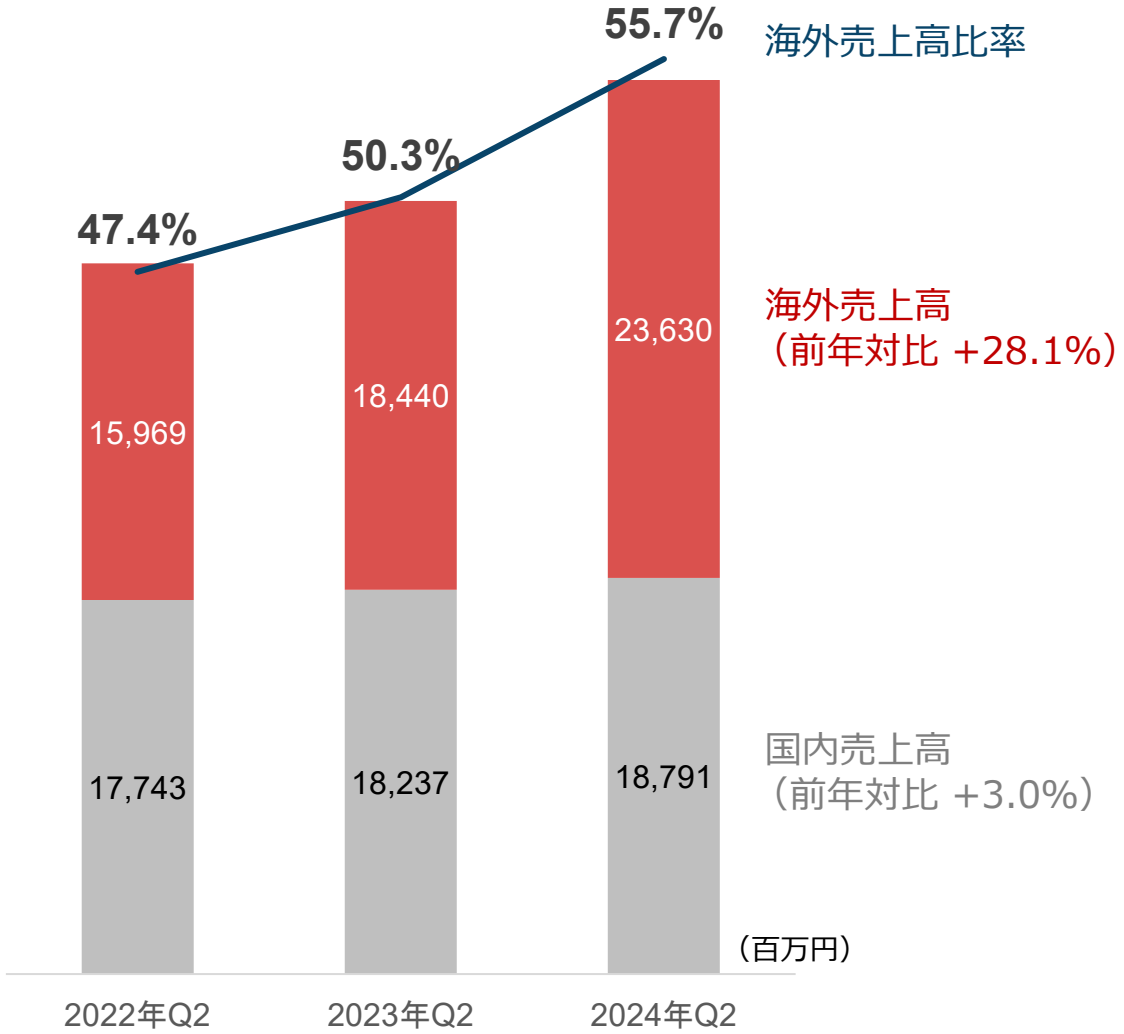
◆ ヘパリーゼ群は医薬品カテゴリー、清涼飲料水カテゴリーともに伸長
◆ ウィズワン群は好調に推移

（単位：百万円）	2023年度 上期	2024年度 上期	
	実績	実績	前年同期伸率
コンシューマーヘルスケア事業	12,700	13,802	8.7%
ヘパリーゼ群	5,190	5,877	13.2%
医薬品	2,676	3,012	12.5%
清涼飲料水 栄養補助食品	2,513	2,865	14.0%
コンドロイチン群	2,862	2,825	-1.3%
ウィズワン群	612	722	17.9%
その他	4,034	4,376	8.5%

対前年増減要因

		対前年増減（百万円）	増減要因
ヘパリーゼ群	医薬品ヘパリーゼ	335	(+)疲れやだるさを感じる生活者への訴求が浸透
	清涼飲料水 栄養補助食品	352	(+)広告宣伝および販売促進策が奏功 (+)新製品の発売
コンドロイチン群		-37	(－)小・中規格品の伸長鈍化
ウィズワン群		109	(+)広告宣伝および販売促進策が奏功
その他		342	(+)プレバリン群、マスデント群などが伸長

アサコール、ディフィクリアが好調に推移し
海外売上高は引き続き大きく伸長（海外売上高比率55.7%）



Ⅱ. 2024年度連結業績予想

Ⅱ-1　医療用医薬品事業

Ⅱ-2　コンシューマーヘルスケア事業

Ⅱ-3　開発パイプラインの状況

Ⅱ-4　2024年度　連結業績概要 他

◆ 2024年度上期

国内市場

アサコール	薬価改定の影響大
アコファイド	数量増により薬価改定の影響をカバー
フェインジェクト	市場浸透進むも薬価改定の影響等によりほぼ前年度並みに
ダフクリア	改訂ガイドラインの周知により伸長
その他長期収載品など	薬価改定により一部品目を除き苦戦

海外市場

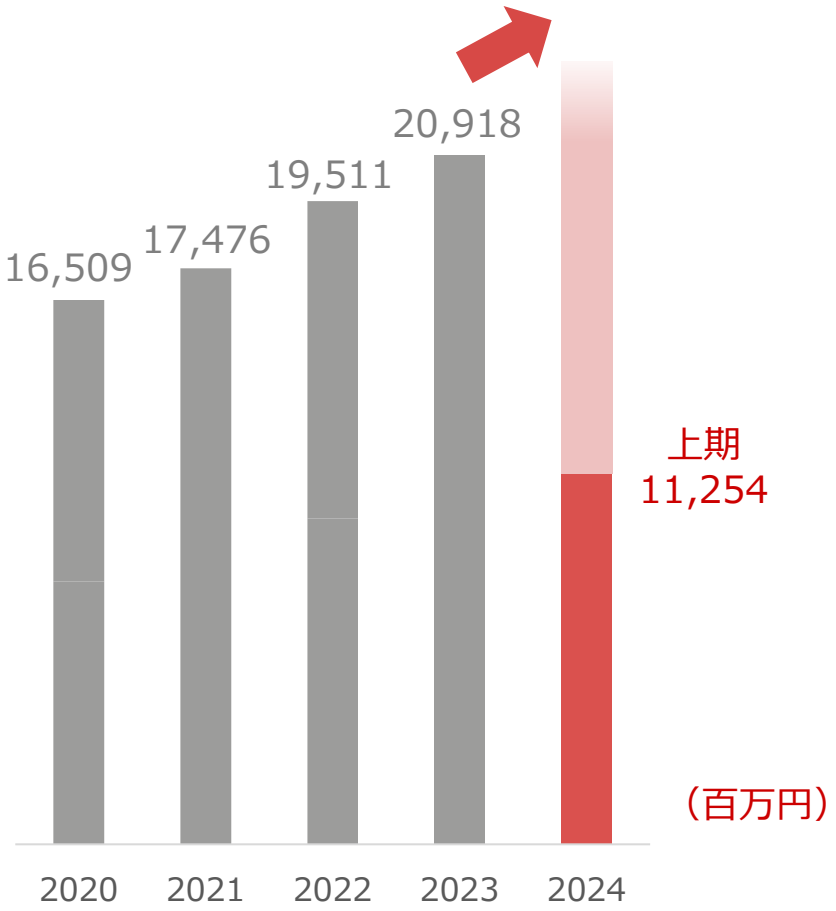
アサコール	北欧などで好調に推移
ディフィクリア	フランス、ドイツ、イギリスなどで大きく伸長
エントコート	欧州市場における後発品発売の影響を受けるも、カナダなどで売上増

◆ 2024年度下期　見通し

海外市場が引き続き好調に推移し、期初の想定を上回る進捗を見込む

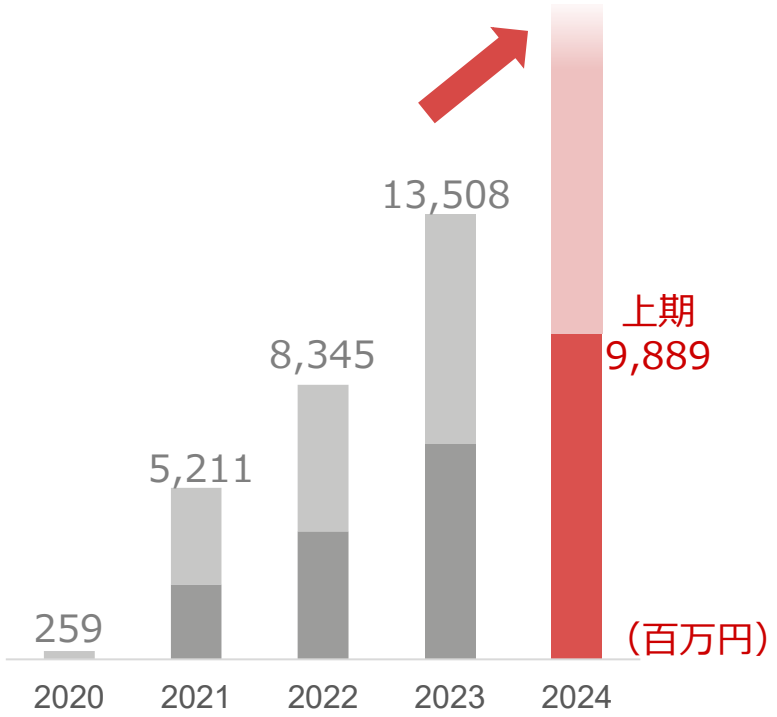
国内市場では、高カリウム血症治療薬のZG-801（ビルタサ）について年度内の発売を見込む

引き続き欧州地域をはじめとする海外市場で伸長

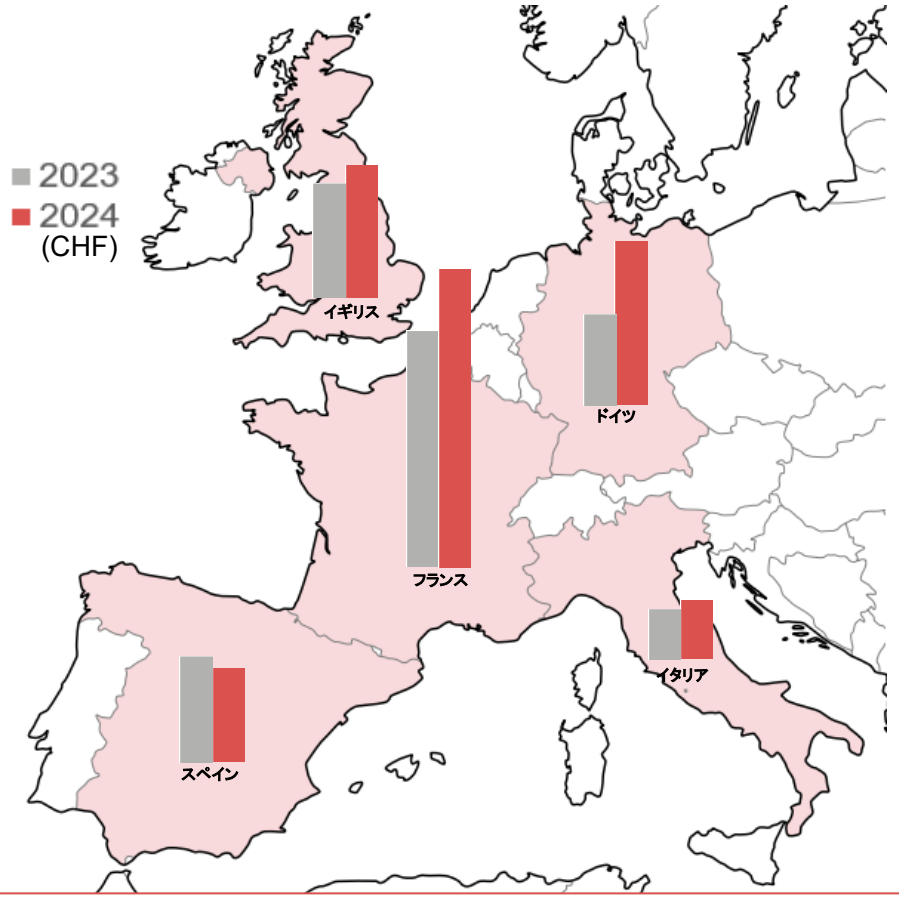


引き続き海外市場において、
1600mg錠の伸長等による
売上増を見込む

欧州主要市場において、過年度と同様のトレンドで成長



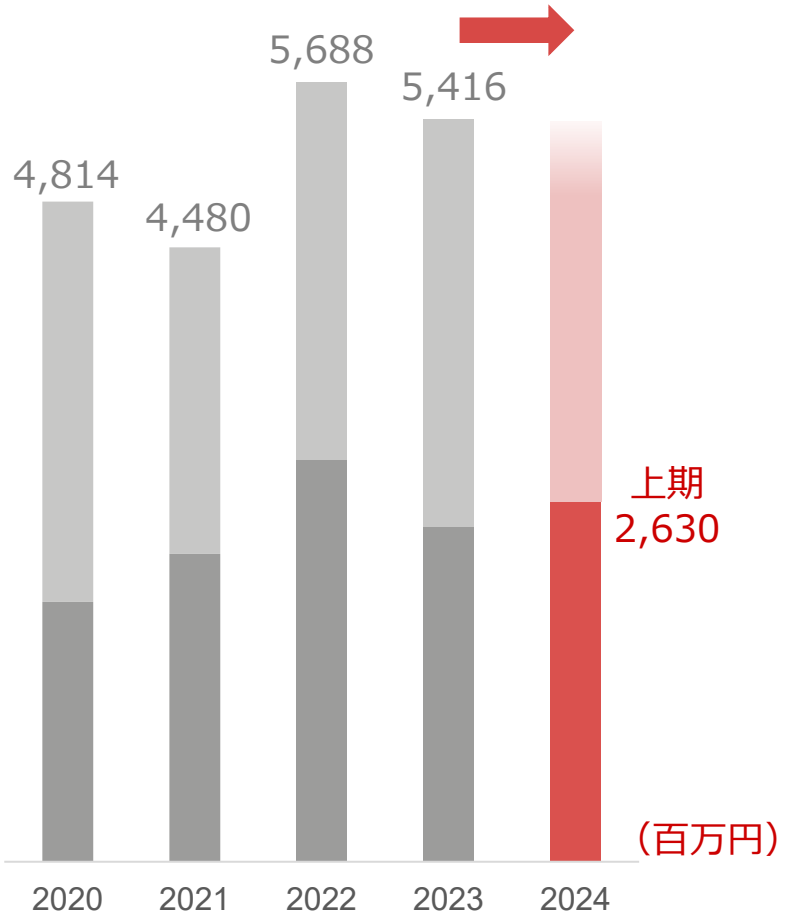
2024年第2四半期売上Top5



- フランスに続きドイツが売上伸長を牽引
- ガイドラインの浸透により、欧州域を中心に継続して売上伸長

Ⅱ-1　医療用医薬品事業　エントコート

欧州域の一部の国で後発品の影響を受けるも、カナダなどで好調に推移し、上期は反転して売上増。



エントコート ジェネリック
上市国　9カ国
（2024年9月時点）

2024年度上期

- ヘパリーゼ群
  疲れやだるさを感じる生活者への訴求が奏功して医薬品群が増加。
  広告宣伝などの販促策の効果により、コンビニエンスストア向けの製品群も好調に推移
- コンドロイチン群
  ほぼ前年度並み
- ウィズワン群
  TVCM等の広告宣伝や販売促進策の奏功により売上伸長

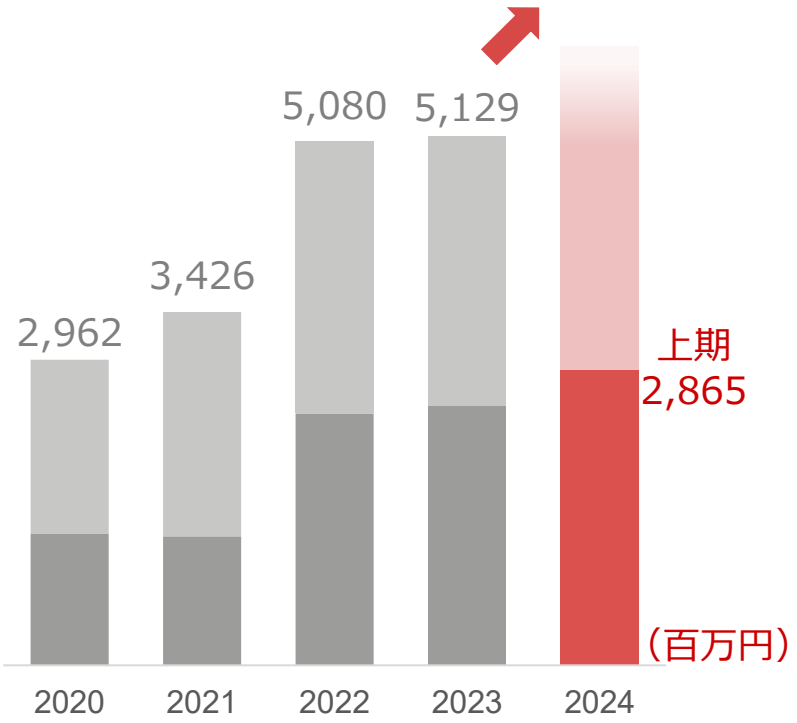
2024年度下期　見通し

- ヘパリーゼ群
  最需要期を迎え、引き続き好調に推移
  10/1ヘパリーゼWシャイン新発売
- 皮膚用薬「プレバリンαクイック」シリーズの育成

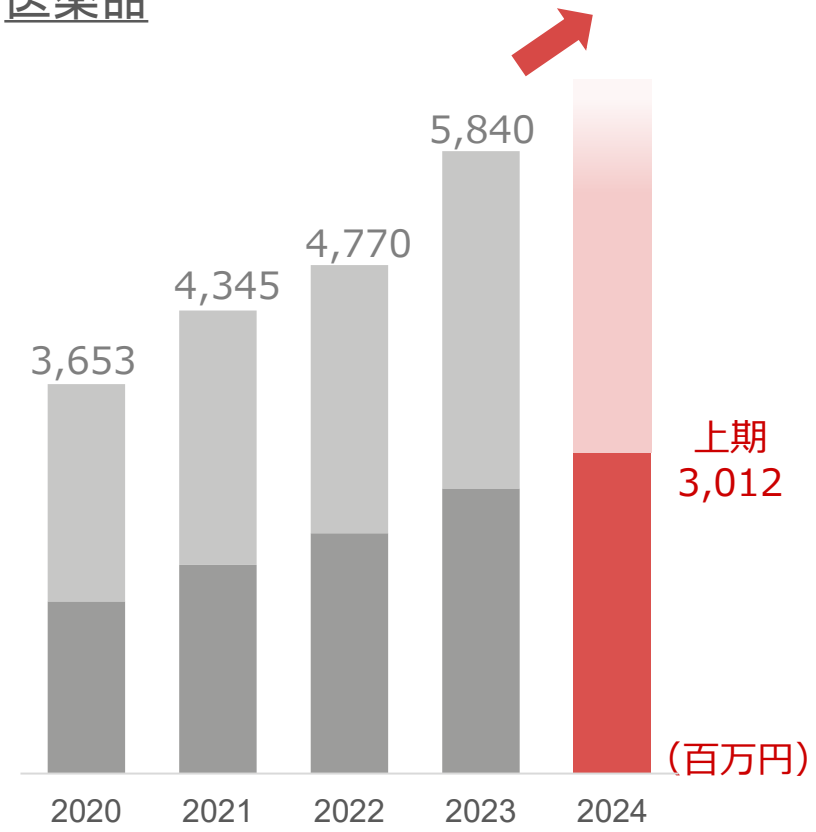
ヘパリーゼWシャイン

- 2024年度上期は医薬品、清涼飲料水ともに伸長
- 最需要期の12月に向け積極的に広告宣伝を展開し、需要取り込みを図る

清涼飲料水・健康食品



医薬品



ゼリア新薬 ZERIA

新たな収益の柱となる品目群の育成に注力

主力製品群

医薬品ヘパリーゼ群
滋養強壮剤

コンドロイチン群
関節炎・腰痛治療剤

清涼飲料水

ヘパリーゼW群

ウィズワン群
便秘薬

育成製品群

皮膚用薬 プレバリン群

プレバリンαクイック軟膏
プレバリンαクイッククリーム

西洋ハーブ群

プレフェミン

イオナ化粧品

イオナ　スパ＆ミネラルエッセンス

薬用はみがき マスデント群

マスデント　ケア

他、多数

月経前症候群治療薬「プレフェミン」

フェムケア市場の高まりを背景に、
プレゼンス拡大中

足のむくみ改善薬「ベルフェミン」

第1類医薬品への移行を見込む

IBS改善薬「コルペルミン」

Ⅱ-2　コンシューマーヘルスケア事業　新たな柱の育成

◆ 多様化する広告媒体・機会の積極活用で売上に貢献する品目へ育成
◆ 当社の多彩なコンシューマーヘルスケア製品群のさらなる市場浸透を図る

皮膚用薬　プレバリン群

◆ 昨年11月発売の「プレバリンαクイック」シリーズでTVCMを実施。皮膚用薬「プレバリン群」の売上を牽引

薬用歯磨き　マスデント群

◆TVCMと連動した効果的な販売促進により、実績伸長中。

Ⅱ-3　開発パイプラインの状況

国内開発

開発番号／名称	開発会社・機関	適応症	Phase1	Phase2	Phase3	申請	承認	発売
ＺＧ－８０１	ゼリア	高カリウム血症						
Ｚ－３３８ （アコチアミド）	ゼリア	小児 機能性ディスペプシア						
ＺＧ－８０２ （アコチアミド）	ゼリア	低活動膀胱						

海外開発

開発番号／名称	開発会社・機関	適応症	Phase1	Phase2	Phase3	申請	承認	発売
Ｚ－３３８ （アコチアミド）	Agastra-Lab s.r.l.	機能性ディスペプシア	欧州、米国、カナダ					
	Meiji Seika ファルマ	機能性ディスペプシア	タイ					
	Faes Farma	機能性ディスペプシア	ペルー、グアテマラ					
			コロンビア、コスタリカ、パナマ、ニカラグア					
			エクアドル、ドミニカ共和国、ホンジュラス、エルサルバドル、チリ					
	F.T. Pharma	機能性ディスペプシア	ベトナム					
	United Italian Trading Corporation Pte. Ltd.	機能性ディスペプシア	シンガポール					

高カリウム血症治療薬 ZG-801（ビルタサ）
国内製造販売承認取得

◆ZG-801（ビルタサ）は非吸収性の陽イオン吸着ポリマーで、主に結腸管腔でカリウムを吸着し、糞便中へのカリウム排泄を増加させることで、高カリウム血症患者の血清カリウム値を低下させる薬剤

◆2024年9月時点で、米国、カナダ、ヨーロッパ諸国など世界 41 カ国で承認

◆2024年9月に国内における製造販売承認を取得し、年度内の販売開始に向け準備を継続

Ⅱ-4　2024年度　通期連結業績予想

2024年5月公表予想から通期業績予想を上方修正
3年連続での過去最高業績更新を確実なものに

(百万円)	2023年度 実績	2024年度 予想	2024年度 対前年伸率
売上高	75,725	86,000	13.6%
営業利益	9,621	11,000	14.3%
経常利益	8,513	11,000	29.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	7,731	8,500	9.9%
一株当り配当	44円	46円（予想）	
研究開発費	3,726	5,100	38.8%
広告宣伝費	2,582	3,000	16.2%
海外売上高	38,972	48,000	23.2%

効率的で持続可能な生産体制の構築

- コンシューマーヘルスケア事業における主力製品群「ヘパリーゼ群」の主原料である肝臓加水分解物の製造・販売も行っている、当社完全子会社の健創製薬を合併（合併期日：2025年4月1日予定）
- 国内４工場（当社の埼玉工場・筑波工場、イオナインターナショナルの福島工園、健創製薬のつくば工場）の生産ラインの集約化や内製化等を順次進行

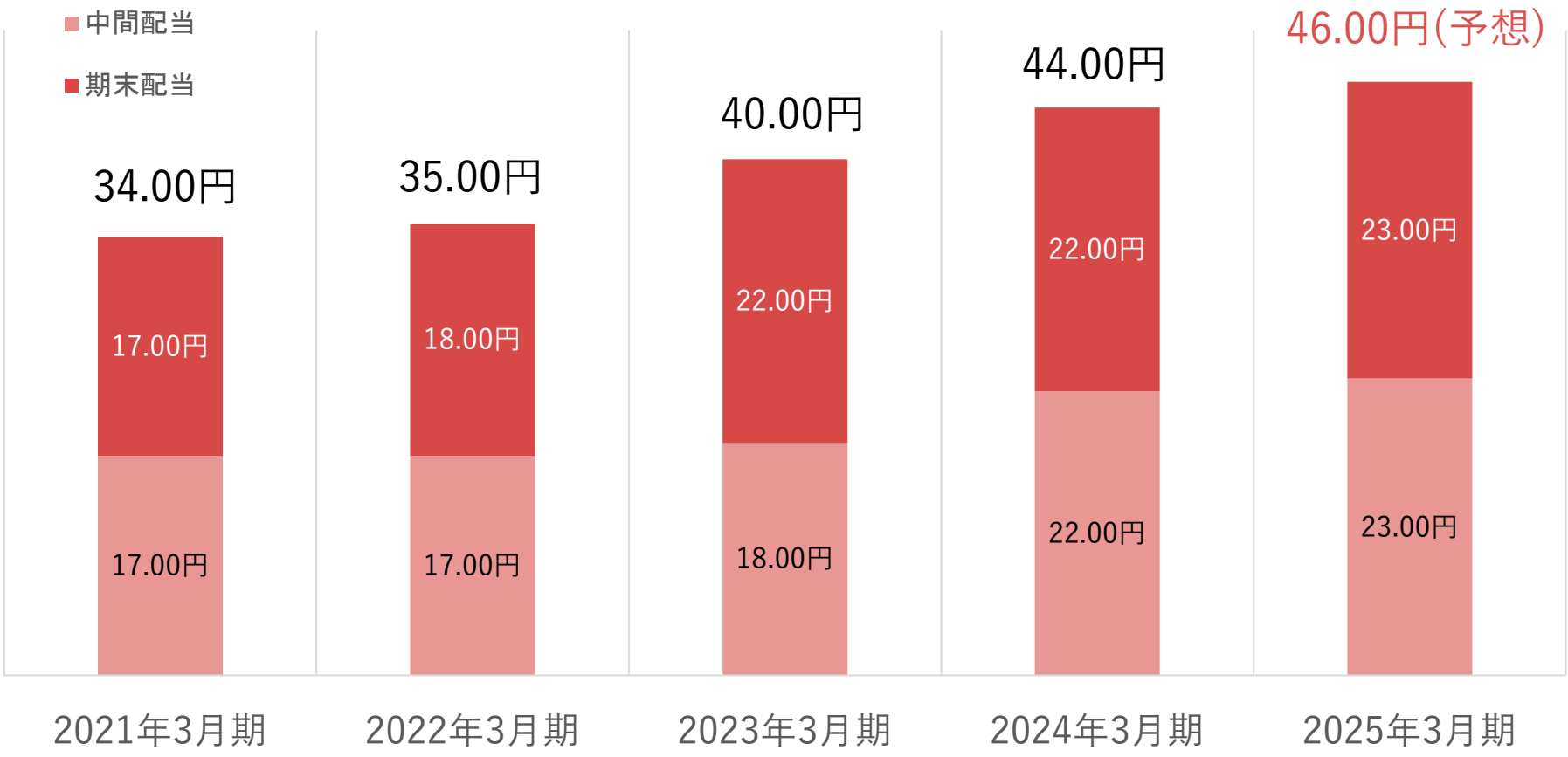
埼玉工場

筑波工場

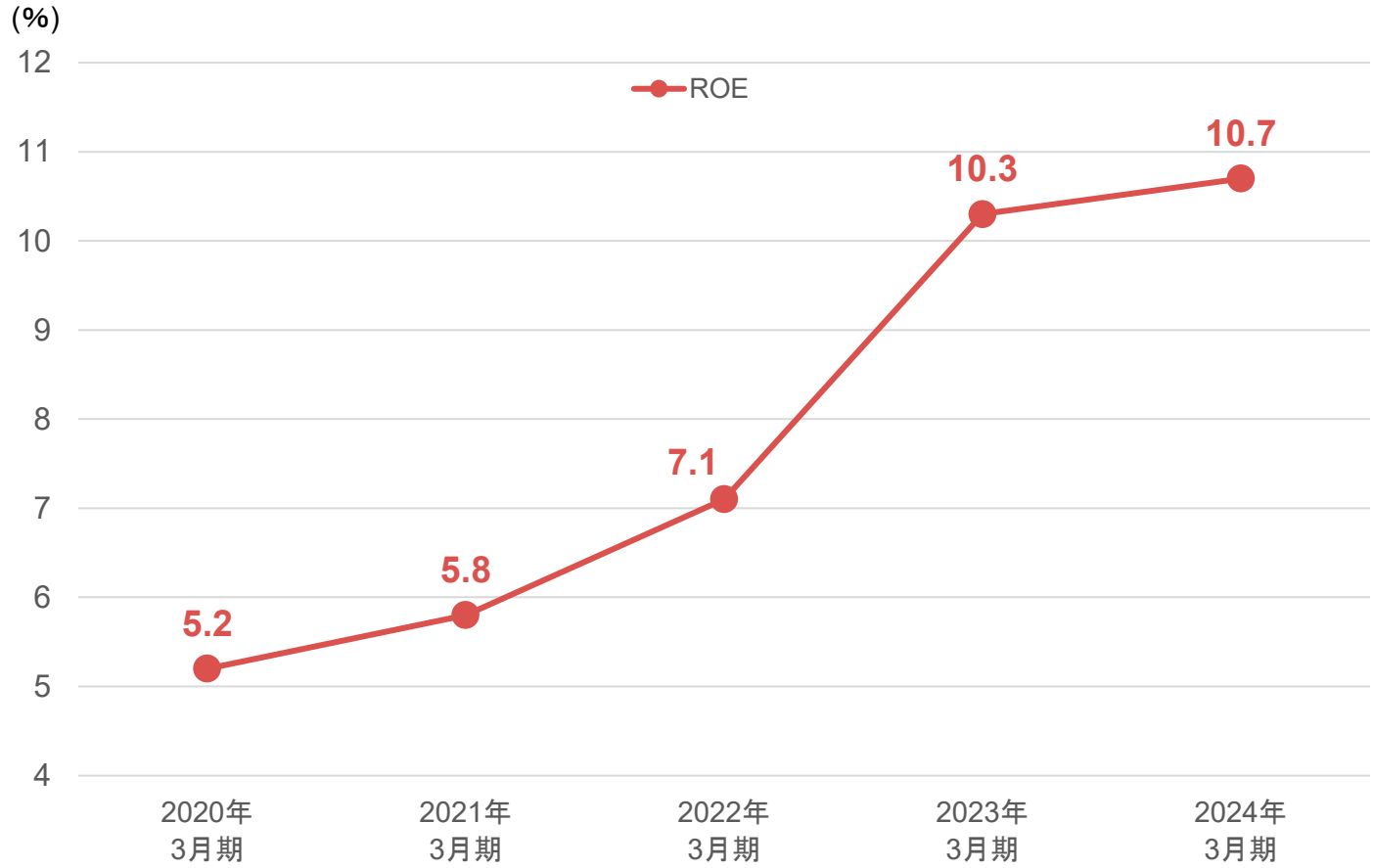
イオナインターナショナル
福島工園

健創製薬
つくば工場

安定配当の維持を基本とし、業績を勘案して配当
４期連続 増配



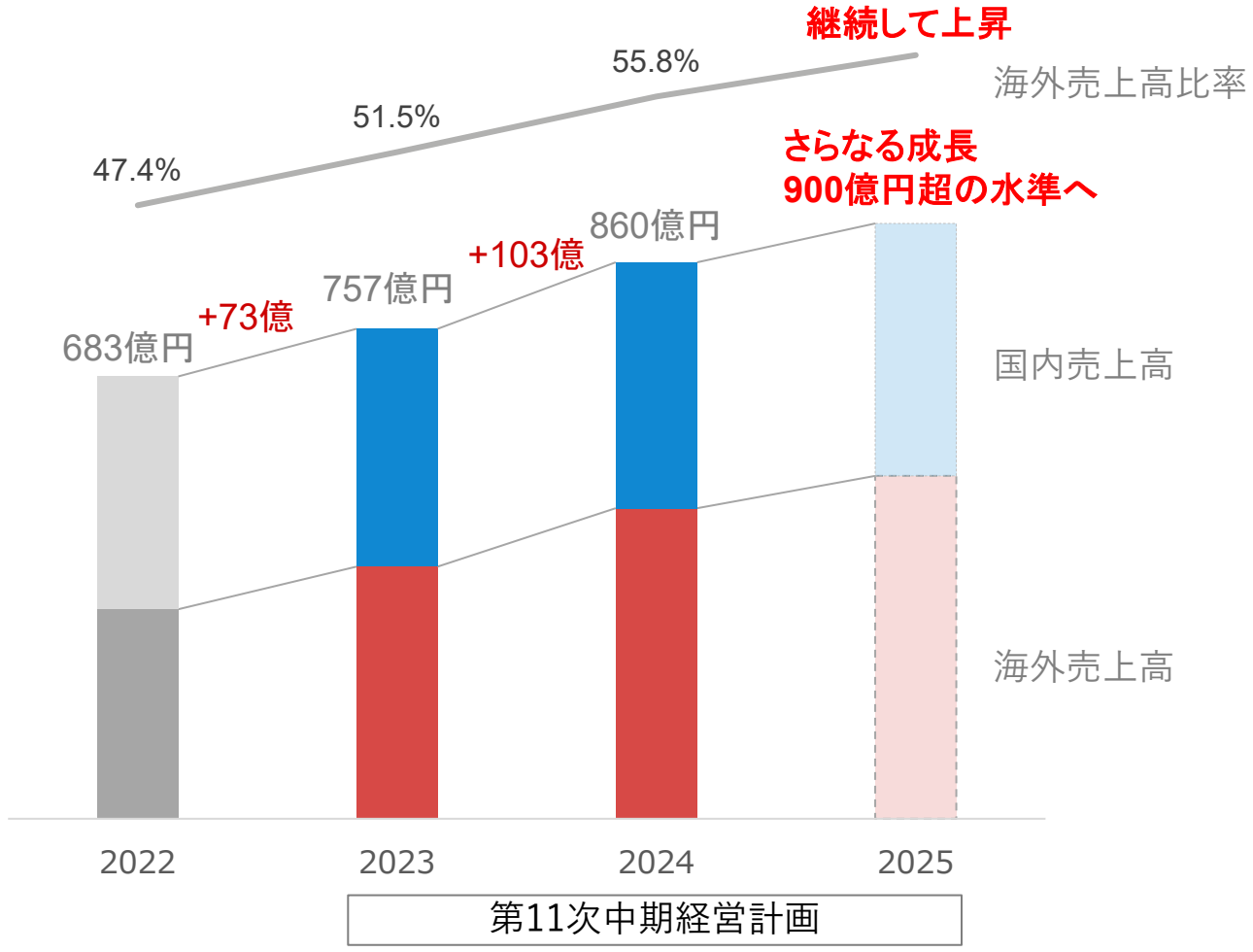
収益性の改善によりROEは10%以上を達成



◆ 欧州地域を中心とした海外事業への投資により、収益性が大幅に改善。

海外事業の伸長により売上高900億円達成を目指す

第11次中期経営計画　連結売上高見通し



本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

お問合わせ先：広報部　西澤まで
Tel. 03-3661-1039
Fax. 03-3663-4203